

見立多以盡

あつた

九屋町五番地
 西ノ月岡米次郎
 大徳町三丁目五番地
 由良人并上茂兵衛
 定價五匁

出で三日人あつた如何と猫の悪と故人もつひ
 早咲の梅も盛のほく頃り。隅田の上流の
 夜泊の足りと暗き朧月に。顔をそむき
 忍びかへし。浮雲くわゆる糸瓜を。研や。遂
 むや。挑まもつ争えん狂ふ恋中哉。
 嘆出さる色々の最る假名讀の先生
 実り情あふ心ゆいもん

轉る者こそ人哉徳



大徳町
 西ノ月岡
 米次郎



見立多以盡
 出で三日人あつた如何と猫の悪と故人もつひ
 早咲の梅も盛のほく頃り。隅田の上流の
 夜泊の足りと暗き朧月に。顔をそむき
 忍びかへし。浮雲くわゆる糸瓜を。研や。遂
 むや。挑まもつ争えん狂ふ恋中哉。
 嘆出さる色々の最る假名讀の先生
 実り情あふ心ゆいもん